

＜日本史探究⑧＞ 飛鳥時代① 教科書: P.33~P.34

① 6c中期の政治体制

1. <1. 安閑・宣化天皇> (← 安閑・宣化天皇が対立する西朝分立から統一)
2. (2.)年 仏教伝来 (← (3.)の聖明王→ 1.) = 戊午説
『上宮聖徳法王帝説』『光明寺縁起』
3. 540年 <4. > が加耶問題で失脚 (17)
4. (5.)年 仏教伝来 (by 『日本書紀』) = 壬申説
→ 仏教受容について大臣の (6.)と大連の (7.)が対立
5. (賛成) <8. > vs (反対) <9. > (崇仏論争)
6. (10.)年 (11.)が (12.)諸国を滅ぼす
→ ヤマト政権の利権は消滅
7. (ゴロ) 562 忘れた頃に 加耶滅亡

問(1) 仏教伝来のとき、旧勢力と結び、伝統を重んじる排仏派の(A)と、渡来人と結び、仏教の受容に積極的な崇仏派の(B)が対立した。

A: () B: ()

問(2) 562年までに新羅の支配下に入った国は? ()

② 6c後期の政治体制

1. (13.)年に用明天皇が亡くなると、次の天皇を誰にするかで蘇我氏と物部氏対立
→ 8の子の <14. > が、9の子の <15. > を攻め滅ぼした。

→ 1の皇子で母は8の娘である <16. > を14は擁立した。

蘇我氏は三蔵 [蒼蔵・内蔵・大蔵] の管理を担当し、財政権を掌握していた。

2. しかし、16は14と対立し、(17.)年に14の配下の東漢直馬に暗殺される…
→ 蘇我氏と血縁関係の深い <18. > が即位し、14は権力を強める

（初の女性天皇）

☆ 18のもとで 16と共に甥の <19. > が政務を遂行! (摂政)

（ゴロ）「馬子、崇峻天皇殺して、地獄に行く」

- 問(1) 587年、(C)は仏教の受容を巡って対立していた(D)を滅ぼし、(E)天皇を擁立し、権力を握った。 C: () D: () E: ()

問(2) 日本で初めての女性天皇は? () 天皇

③推古天皇の治世

＜16. ＞の暗殺後、女帝の＜18. ＞が即位した。18は593年に甥の＜19. ＞に政務を代行させ、豪族の＜14. ＞と共に国政改革を行わせた。

—(20)年 (21)を制定 ⑤、⁶⁰³群れ見て数えて12匹。—

- ①今まで一族単位で与えていた冠位[身分]を、才能や功績に応じて個人に与えるようにし、昇進も可能だ! ×氏姓制度は廢止されていない

- ② 21とは、(22.)の6種をそれぞれ大小に分けたもの！

(23.)年 (24.)を制定 (四)「群れて寄て17人」

- ① 儒教・仏教・法家思想をもりこみ、(25.)を示した！

- ②「二に曰く、驚く(26.)を敬へ。26とは(27.)なり。…」

「三に曰く、詔を承りて必ず謹め。(28.)をば則ち天とす、(29.)をば則ち地とす」
→「天皇の命令が出たらちゃんと守りなさい、天皇は天で、臣下は地だ。」←天皇が一番!

問(1)推古天皇のもとで、皇族の(F)と豪族の(G)は共に政権を握った。

$F : (\quad)$ $G : (\quad)$

問(2)(1)のFらは、603年に(H)を、604年に(I)を定めた。

H: () I: ()

4 中国との交渉

四 「5.89 隣
ごりやくはすいがんあつた。」

（30. ）年に（31. ）が中国を統一→18は（32. ）を派遣

- ① (33.)年の派遣: 中国の (34.)に記載ありく 日本側ナシ

- ② (35.)年 <36. >を31の皇帝 <37. >に派遣!

→ (38.)を要求し、37が激怒するも、(39.)と交戦中
だたため、日本との国交を重視し、翌年答礼使として(40.)派遣

- ③ 608年 40の帰国に伴い、36が再渡航  「無礼な手紙に怒る煩帝」

→留学生として〈41. 〉が、留学僧として〈42. 〉と

＜43. ＞うも同行した！←後に大きな役割を果たすことに..!

- ④ 614年 最後の32として <44. >が派遣された。